

会 議 要 旨

会議名	第6回町田市薬師池公園地域魅力向上計画懇談会	
開催日時	2014年5月23日〔金〕午前10時00分~午前11時30分（会議）	
開催場所	町田市役所 2-1 会議室	
出席者	委員	参加者 藤根 義信、吉田 敦、吉田 隆、間仁田 修、 岩澤 正、齊藤 喬、清水 滉常 欠席者 池邊 このみ（会長）、秋山 綾 （9名、敬称略）
	未来づくりプロジェクト	企画政策課2名、障がい福祉課1名、農業振興課2名、北部丘陵整備課2名、産業観光課1名
	事務局	公園緑地課長、公園緑地課6名
公開・非公開	公開	
傍聴人数	0名	
議題	「七国山・薬師池地域の魅力向上計画」の報告について	
次第	1. 開会挨拶 2. 事務連絡 3. 「七国山・薬師池地域の魅力向上計画」の報告について 4. 閉会挨拶	
資料	1. 第6回懇談会 次第 2. 第5回懇談会 会議要旨 3. 七国山・薬師池地域魅力向上計画報告書(案)	

1. 開催挨拶

- ・事務局より、池邊会長及び秋山委員の欠席に伴い、公園緑地課長による議事進行（以降、会長代理とする）を報告
- ・会長代理より開催挨拶

2. 事務連絡

- ・事務局より会議の公開について報告
- ・事務局より配布物の確認
- ・議題の説明

3. 基本計画案の報告について

(1) 七国山薬師池地域魅力向上計画報告書（案）の説明

- ・事務局より報告書（案）の説明
 - ▶ 表紙 統一名称「町田薬師池公園四季彩の杜」については、薬師池公園がどこにあるの

かを明確にPRするために頭に町田を付けた。また、四季折々の花が楽しめたり、景観が楽しめたり、回遊性があることを打ち出すために四季彩の杜という名称にした。

- ▶ P.1 もともとは4ページ分あったものを集約し整理してわかりやすくした。対象地位置図も対象地を赤枠で記した。
- ▶ P.4 上位計画のどこに対応するのかを整理し表現した。
- ▶ P.19 計画のテーマについて、書き出しが世界的な背景から始まっていたのを身近でわかりやすい表現にした。
- ▶ P.20 よりわかりやすくするために全体を通した基本コンセプトを追加した。方針のIIについて、観光の部分を里山観光とした。
- ▶ P.21 課題に対する方針にどのような方策があるかを列挙した。
- ▶ P.23 地域内で必要な駐車場台数を追加した。足りない部分は公共交通機関の利用促進による自動車利用率を減らすことで対応したい。
- ▶ P.24 図面内にゲートハウスとあるが、ここは今までセンターハウスや丘の駅と表現してきた施設である。位置的に地域の真ん中ではないこと、案内機能を持つこと、地域の入り口のような位置づけであることからゲートハウスとした。
- ▶ P.26 慣れ親しんだ既存施設の名称があるなかで、新たに国の名称を付けたとしてどこまで浸透するのかというご意見を受け計画素案では七つの国の名称でしたが、それぞれの既存の名称を生かした〇〇エリアという表現とした。
- ▶ P.27 名称をエリアに変更した。コンセプトの内容は変更していない。
- ▶ P.30 ハード事業、ソフト事業ともにご意見をいただいた内容を反映した。
- ▶ P.32 計画イメージの図面内にある各施設の名称を変更した。
- ▶ P.34 事業スケジュールについても見直した。

(委員)

- ・ 全体的にいろんな意見が反映されてきていることを感じた。

(2) 駐車場計画

(委員)

- ・ 駐車場の件、普通車だけでなく団体用の中型や大型バスは考えてないのか。この計画では団体者は来るなど受け取れる。町田市の公園は学校行事で駐車する場所がないと、大手の旅行会社から聞くことがあったので、検討してほしい。

(事務局)

- ・ 公園駐車場の有料化に伴いバスを駐車させる余裕のない公園もあるが、薬師池公園の例では鎌倉街道沿いに北駐車場が2箇所あり、砂利の駐車場についてはバス駐車に対応をしている。
- ・ ゲートハウスに新設する駐車場については、物販など多くのお客様が来ることが予想されるので、大型バスを駐車できるようにしたい。

(会長代理)

- ・ 報告書(案)の表現にわかりにくい面がある。町田市の魅力、薬師池公園の魅力を宣伝するためにも、旅行会社や学校行事で使ってもらうことは非常に重要な視点だと思うので、新設の駐車場に大型車の駐車スペースを確保するということがわかる表現を入れてほしい。

(委員)

- ・ 大型連休中は、NHKの放送もあって駐車場はかなり混んでおり、リス園近くの東駐車場にも誘導していた。以前は神奈川中央交通の野津田車庫へ車を誘導していたが、今年はやっていなかった。なぜなのか。

(事務局)

- ・ 野津田車庫については、駐車場が有料化される前まではお借りしていたが、有料化したことで料金を徴収する駐車場とそうでない駐車場があることについて対応をどうやっていくかということもあり、野津田車庫はお借りしないという判断をした経緯がある。
- ・ 東駐車場への誘導については、鎌倉街道側に駐車場待ちの列ができることで渋滞に影響が出るのが想定されたため、薬師台入り口のトンネルから迂回してもらう誘導を警備員と看板を用いて行っている。迂回路近隣の住宅街で渋滞が発生して片側が通れないようなことがあったと聞いているが、街道側の渋滞を発生させないためにご協力をお願いしていく。
- ・ 大型連休5日間にわたって、薬師池公園の駐車場が影響し鎌倉街道が渋滞しているのかを観察したところ、北側の駐車場ではすべて駐車待ちをさせないということを徹底しており、ここの影響はないものと考え。ではなぜ渋滞しているのかを検討した結果、信号が連続して設置されていること、バス停によってバスが停車すること、道路の規格に対して交通容量が圧倒的に多いことによって渋滞しているのが実情ではないかと考えている。公園の駐車場が影響しているのかと思ったが、そうでもないということがわかった。
- ・ ゲートハウスの駐車場については、鎌倉街道の拡幅事業よりも先行していくことになるので、入庫レーンを1車線分設置し、渋滞の緩和対策を取っていく。また、公共交通機関への誘導も重要であり、CO2削減も含めて有効な策だと考えている。

(委員)

- ・ P.23にゲートハウスに新設する駐車場の台数が260台とあるが、面積はいくらぐらいか。

(会長代理)

- ・ 100台あたり1500㎡ぐらいを想定すると3000㎡から4000㎡程度ではないか。

(事務局)

- ・ 今想定しているのはP.26にある四季彩の杜ゲートハウスの青丸の付近(ゴルフ練習場周辺)で考えている。地権者との交渉など不確定要素もあるが、市としては計画に打ち出して確保をしていきたいと考えている。

(委員)

- ・ 非常に豊かな生態系に影響が出ることも考えられるので、あまり地形を変えないように計画してほしい。

(3) 動線計画

(委員)

- ・ P.25 の動線計画の位置が以前の計画素案と比べ若干変わっているが、何を想定しているのか。また、どんなものを園内につなごうとしているのか。

(事務局)

- ・ 動線計画はまだ検討段階であるが、環境に配慮したもので電動式的で小型なものを想定している。もともとの計画案にあった電動トラムなどは現実性がないので、候補の中から削除した。

(会長代理)

- ・ 採算性など考えていかなければならないこともあるが、少しでも皆さんに喜ばれるもの、1回乗ってみたいねと興味を持ってもらえるもの、環境に配慮したものを事務局は想定している。

(委員)

- ・ 電動自転車の話があったが、筑波市では小型の2人乗り電動自転車を購入したと聞いた。それを参考にして、どのように運用しているかなどを聞いてもいいと思う。
- ・ 全エリアに対して、電動自転車や電動自動車を使ってもらって、今やっている割引券も継続した形で定期的に巡回してもらえると、高齢者も乗ってくれると思う。

(会長代理)

- ・ 筑波市の件も含め、事務局で他市の事例も調べた上で一番ふさわしいものを選んでほしい

(委員)

- ・ ボタン園から丸山橋へ抜ける道は相当交通量があるが、そこが動線計画に含まれていない。

(事務局)

- ・ 北側からの出入りもあることは承知しているが、計画の中では一番動線が太いところを表現している。

(会長代理)

- ・ 北側の丸山橋からの動線についても明記をしておいたほうがよいと思う。事務局で調整してほしい。

(委員)

- ・ 七国山の鎌倉古道は報告書(案)の図面には、七国山緑地保全地域内の道のみ記載されている。ボタン園の駐車場と園前の看板には、鎌倉井戸からボタン園に抜ける道に鎌倉古道と記載されている。いずれも考古学的に証明されておらず、報告書(案)には両方記載してほしい。

(事務局)

- ・ 確認したうえで、事務局として見直すべきかどうかも含め課題としたい。

(会長代理)

- ・ 事務局で関連する課に確認して反映できるか検討してほしい。

(4) サイン計画

(委員)

- ・ 新設されるサインは問題ないと思うが、既存のボタン園や薬師池公園にある看板について、サインの見直しは検討しているか。

(事務局)

- ・ 今年度、地域内のサインの整備計画を策定する。全体的な地域やエリアを説明する総合的な案内板と、個別の施設に案内する簡単な案内板を設置していく予定である。

(委員)

- ・ 市の観光ルートが掲載されているガイド等も含めて進めたほうがよいと思う。計画中とその時点で通れるところとの差があるとそこを聞かれることもある。

(会長代理)

- ・ まだ開園前で通れないところが案内板に標記されると混乱する。開園に併せて最終的には無駄のないような形にしていくという考えでよいか。事務局の考えはどうか。

(事務局)

- ・ 進捗状況に合わせてスケジュールをしていきたい。

(委員)

- ・ 四季ごとに行っている菜の花畑やそば畑に設置している案内板についても全体的な流れの中で見直したほうがよいのではないか。

(会長代理)

- ・ たとえばゲートハウスの中で四季ごとにインフォメーションを作ってはどうか。予算的なことで言うと修繕は継続的に必要になるものなので、その時だけでなく全体として修繕費を用意しておいて、その中で対応していくことがよいのではないか。事務局で検討してほしい。

(5) その他

(委員)

- ・ 薬師台入口のトンネルは中が暗く歩道は散らかっている。照明を明るくして、気持ちが良い通り道にしてほしい。

(事務局)

- ・ 建設部にご意見を伝えて、対応できないか働きかけをしたい。

(委員)

- ・ 小学校の遠足では、七国山や薬師池ではなく身近な日向山に行っているようである。公園緑地課から小学校に七国山や薬師池公園の利用促進のPRをしてほしい。

(会長代理)

- ・ 現状、薬師池地域には子どもが楽しめる部分が少ない。今回の計画ではそのような要素も踏まえ、林間アスレチックや農業体験などが計画されている。たとえば、公園緑地課から教育委員会へPRすればどうか。そういったことも積極的に事務局には動いてもらいたい。

4. 閉会挨拶

(会長代理)

- ・ 事務局には本日のご意見をもとに確認をし、反映をすべきところは反映をしてほしい。最終的には懇談会からの提案ということで報告書を市に提出することになる。それがおおむね計画として策定されていくということで各委員にはご了解いただきたい。本日欠席された委員の方にも事務局から改めてこの旨を確認しご了解いただく。

(事務局)

- ・ ここまで計6回の懇談会を開催してきた。今までいただいたご意見については、内容を尊重して計画を策定してまいりたい。
- ・ 計画については、6月上旬の庁内の経営会議で承認を受けて、7月に公表を予定している。

以上